

6月26日 4時に松田を出発、山荘に寄ってから、待ち合わせ場所の与志本プレカットセンターへ向かう、太平洋側は梅雨前線の停滞で、大雨になり、あまりスピードが出せない。峠を越すごとに雨は弱くなり、佐久に入ると雨はやんでいて、約束の時間に20分ほど遅れてしまった。

最近、山荘の近くに「熊出没注意」の看板が増えている。コロナ騒動の時に人が山に入らなかったのが、行動範囲が広がったのかもしれない、注意が必要だ。



与志本プレカットセンターで端材や傷ありの材料を頂いて、尾方邸に運搬。木工用の「削り馬」(Shaving Horse)を作成する。

この削り馬があると、椅子の脚を削り出したり、板を作ることが出来る便利な道具です。ハイジのおじいさんが使っている道具で、主にヨーロッパで使われている道具です。材料を挟んで固定でき、折りたたんで運搬できるので、グリーンウッドワークをやっている人は皆さん欲しい道具です。

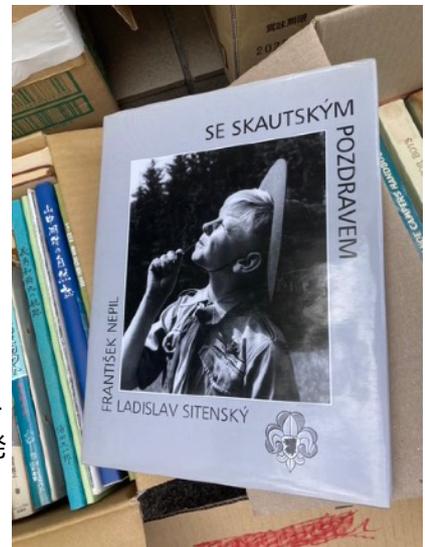


26日は尾方さんの別荘に宿泊、なんと言っても奥様の手料理が美味しくてついつい飲み過ぎてしまいます。今夜は諏訪の友だちから頂いた「太一」（辛口）と松田町の銘酒「しほりたて」頂きました。食べて、呑んで、しゃべりすぎて、12時を過ぎてしまいました。（いつものこと）外は雨になっています。



6月27日 はれ 山荘に帰り、松田に向かって出発！

5月に佐久間さんの残したスカウト関係の本をどこかに寄付したいと、奥様から頼まれていたので帰り道に受け取る約束をしていた。長坂のご自宅に伺うと、段ボール5箱にぎっしり詰め込んであり、また誰かが読んでくれれば良いと思い



ました。松田の家に帰ってから、兵庫連盟のミュージアムに大阪の上道さん経由で問い合わせたところ、快諾頂き、早速大阪へ宅配便で発送しました。その先は上道さんが自家用車で運んでくれます。佐久間さんを知った方に渡すことが出来たので5箱の本も喜んでいることと思います。



梅雨の晴れ間は空がきれいで、空気も新鮮です。夏に向けた準備が続きますが、7月も山荘に通って、作業したいと思います。

次はFIREPITTを作る予定です。

